

科目名	心理学研究法Ⅱ					開講 キャンパス	神 埼
担当者	平 川 忠 敏						
開講年次	2	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	心理学のデータを分析する際の基本的な統計に関する事項について概説を行う。さらに、パソコンの表計算ソフト Excel を用いて、実際の分析および結果の記述の仕方を習得する。						
授業の 到達目標	1) 統計の意味および必要性について理解し、説明することができる。 2) Excel を用いてデータを整理し、度数分布表および度数分布図を作成することができる。 3) 代表値について理解し、説明することができる。 4) 散布度を Excel を用いて求めることができる。 5) 中央値と平均値について理解し、説明することができる。 6) Excel を用いて、t 検定ができる。 7) 分散分析ができる。 8) 相関係数について理解し、検定ができる。 9) カイ二乗検定ができる。 10) 統計的検定の基本的な考え方について理解し、説明することができる。						
学習方法	講義（演習的な課題もあります。）						
テキスト及 び参考書等	特には指定せず、随時プリントを配布する。 関係参考書は適時指示する。						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等	◎	◎	◎	◎			50
宿題・授業外レポート							
授業態度	◎	◎	◎	◎			50
受講者の発表							
授業への参加度							
その他							
合計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	統計とは						
第 2 週	尺度						
第 3 週	度数分布						
第 4 週	代表値						
第 5 週	散布度						
第 6 週	平均値、標準偏差						
第 7 週	正規分布						
第 8 週	t 検定：二つの平均の差の検定						
第 9 週	分散分析：1 要因						
第 10 週	分散分析：2 要因						
第 11 週	ノンパラメトリック：カイ二乗検定：1 要因						
第 12 週	カイ二乗検定：2 要因						
第 13 週	相関係数と相関係数の検定						
第 14 週	実験計画作成						
第 15 週	まとめ						
第 16 週							
備考	受講にあたっては、心理学Ⅰ、心理学Ⅱ、生涯発達心理学、心理学研究法Ⅰの単位を取得していること。事前事後学習については授業ごとに指示を行う。						